## 「地域の力を学校へ」推進事業の実践校(平成29年度実施分)



テーマ Theme

学校・園名

講師等

実施日 Date

教科等

Subject etc.

「夢学習」~サッカー指導者に学ぶ~

湖南市立菩提寺北小学校

おうみ未来塾「仕事人と語ろう!」グループ 西島健介氏(元プロサッカー選手・現ジュニアユース監督)

2018年2月5日

総合

授業 Class



湖南市立菩提寺北小学校において、おうみ未来塾「仕事人と語ろう!」グループの紹介で、元プロサッカー選手の西島健介さんを講師に迎え、連携授業が実施されました。

西島さんは、サッカーとの出会いやプロを目指したきっかけ、また、夢を叶えるまでの道のりとプロ選手の生活、さらには、引退の決断、新たな指導者の道への歩み、そして、現在の目標について、順を追い、丁寧に話してくださいました。

西島さんには、小学校のとき、練習が辛くてサッカーを辞めたいと思ったことがあったけれど、周りの支えもあって乗り越えて、辛い道を通ったからこそ、中高では練習も楽に感じてサッカーが楽しくなり技術も伸び、もっとやりたいと思うようになったという経験があります。その経験から学んだ、「支えてくれる人への感謝の気持ちを大切にすること」「辛い経験は後の人生で役に立つんだということ」が児童たちに伝えられました。

また、プロ選手の生活は、全てが自己責任で、時間の大切さを知ったことや、引退後、指導者になるために勉強し、挨拶、礼儀、言葉づかいなどの大切さを改めて学んだことも語られました。

そして、大事にしている言葉「夢見・夢追・夢叶」を紹介し、目標や夢を持ち、それを叶えるために は今何をしないといけないのか考え、努力してあきらめないことを大切に夢を叶えて欲しいという 思いが贈られました。

最後に児童たちは、今自分たちがスポーツをする中で抱えている悩みをどのように解消したらよいかなど考えて質問していました。

児童たちは、プロ選手になるという夢を叶え、今後、滋賀からサッカー選手をたくさん育てたいという新たな夢を抱き進む西島さんから、力強いメッセージを胸一杯に受け取りました。

感想

## 児童の様子 Impression from Children

- ■西島さんの話を聞いて、ぼくもがんばって乗りこえていこうと思いました。いろんなことに立ち向かい、サッカー選手になろうと、もう一度ちかいました。たくさん練習をしたいです。
- ■私はスポーツをしていて、練習では、いつも楽な道を選んでしまい、後かいすることもあります。 これからは、努力し、試合で良い結果を残せるようにがんばりたいと思います。
- ■礼儀や言葉づかいなどを心がけていこうと思いました。その他に、親や監督、コーチの方などへの感謝の気持ちを大切にしたいと思いました。

## 学校より Impression from school

今回の学習では、将来スポーツ選手やスポーツに携わる仕事に就きたいと思っている子どもたちへお話をしていただきたいと思いました。子どもたちは、西島健介さんのお話を聞いて、夢にむかうために、今、大切にすべきことを考えることができました。

## 講師より Impression from lecturer

少しでも、僕の話がヒントになれば幸いです。また、今、他にも色々な人の話を聞いて自分のなりたい職業、好きな職業を探して、それに就いて欲しいと思います。